

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひなたぼっこ・相生①

目標達成計画

作成日: 2022(令和4)年 11月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍で家族等の面会の制限があり、利用者が作り上げてきた人間関係や地域での活動など支援ができにくい環境である。	利用者が少しでも家族や知人との面会、外出できる。また、馴染みの場や地域活動に参加できる。	コロナウイルス感染状況を注視しながらではあるが、利用者の外出について、ご家族にも外出時の感染防止対策（手指衛生とマスク着用）を徹底していただきながら対応していただく。	12ヶ月
2	36	利用者のプライバシーや羞恥心に配慮したケアになるよう対応してきた。しかし、利用者の思いにそぐわない対応や言葉遣いが、一部の職員に見受けられる。人格と尊厳が尊重されよう理念に基づいたケアが実践できるよう、さらに取り組みを進めていきたい。	利用者の思いや誇り、人格や尊厳がたもたれる介護目指し、職員間での共通認識を深める。	①理念の共有を図る。 ②定期的にアンガーマネジメントの内部研修を実施する。 ③高齢者権利擁護の研修会に職員を派遣する。	24ヶ月
3					
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。